

江戸川産業グループ

江戸川産業(株)・田上化工(株)・江戸川ポリマー(株)・(有)ムトウ

DX宣言書

2024年11月29日
江戸川産業 株式会社
代表取締役 新保 智也

□ 経営理念

常に誠心、誠意、思いやりの心を持って努力をすることでお客様に信頼され、お客様から選んで頂ける顧客第一主義を経営理念に掲げ、地域社会に貢献でき、社員が誇りを持てる企業を目指す

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ 更なる生産性向上に向けてデジタル技術を活用し、お客さまのニーズに応え続けることで、信頼される企業を目指します
- ◆ 生産性向上の取り組みによって生み出された余力を採用・育成活動等に有効活用し、グループ企業全体を中長期的に支える体制・基盤を整備します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在～2025年12月)

戦略 「社内各部署に蓄積された情報・ノウハウのデジタル化を推進」

- 施策
- ・ 課題把握や業務改善に有益な情報(顧客情報、生産情報、品質情報等)を選定
 - ・ 選定した情報のうち、保管方法がデータ以外の情報(紙媒体、口頭での伝承技術等)をデジタル化
 - ・ デジタル化した各種情報をクラウド上に集約し、誰もが活用しやすい環境を整備

➤ フェーズ2(2026年1月～2026年12月)

戦略 「社内データを活用し、製品品質・生産性を向上」

- 施策
- ・ 社内データを分析・活用し、各部署の課題把握および業務改善案を検討
【検討例】
 - 顧客情報：過去の取引内容・ニーズ等の分析により、顧客毎の需要予測や品質改善に活用
 - 生産情報：生産進捗、工数、設備の稼働率等の分析により、生産性向上施策を検討
 - 品質情報：不良品の発生原因や傾向を分析し、検査業務の自動化等を通じた品質向上策を検討
 - 人材育成：新しいデジタル技術を学ぶ勉強会等、社員のITリテラシーを向上
 - ・ 検討施策実施に際して必要なITツールは、補助金等の活用も考慮のうえ、順次導入

➤ フェーズ3(2027年1月～2027年12月)

戦略 「DX推進により得られた効果をグループ全体に展開」

- 施策
- ・ 会社ホームページやSNS経由でDXへの取り組み等を社外発信することにより、採用を強化
 - ・ 人材育成方法の再整備(人事評価制度の見直し、動画・リモート会議も活用した勉強会等)
 - ・ 情報の透明性を向上させるため、グループ全体での情報一元化および各グループ企業のデータ共有方法を検討

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役をDX推進における実務執行統括責任者とします
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- ・ 必要情報の電子化完了 : ～2025年12月
- ・ 勉強会の実施 : 年3回以上(2026年1月～)
- ・ 社内データの分析・活用による業務改善策の提案件数 : 年10件以上(2026年1月～)